




むらさき朝会「チャイム着席をして時間を守ろう」

本日4(木)は、むらさき朝会でした。今月の生活目標は「チャイム着席をして時間を守ろう」です。私の方からは、先ず「時間」についての復習をしました。時間とは「これから皆さんが生きていく時間」であること、「時間をつかうことは命をつかうこと」、だからこそ人の時間を奪うことはいけないということから話しました。そして、本題の「チャイム着席」についての話をしました。子供たちに、「先生から授業が始まって『さあ、席に着きましょう。』とか『席に座ってください。』ということを言われていませんか?」と問いかけました。こういう学級は①「時間を守る」というルールへの意識が薄れている ②学習の構えができていない ③勉強したい子供たちの時間を奪っている ④理由さえあれば遅れてもよいと思っている という特徴に当てはまることが多いようです。時間を守ることは、日本人の高い道徳性として世界からも認知されています。この文化は次世代にも受け継いでいく必要はあると思います。また、休み時間は、次の授業の準備やトイレ等を済ませておく時間でもあるのです。準備もせず遊びの時間だけに費やし、結果として授業に遅れて、勉強しようとしている仲間の時間を奪うことは、本末転倒なのです。ただ、体調が悪くなったりケガをしたりして、授業に遅れる場合があります。そういう時は、本人からきちんと先生に伝えるか、周りの友達が先生に伝えると、問題ないことも話しました。一つ子供たちに伝えたことは、朝のボランティア活動や委員会活動等の理由で、授業に遅れないで欲しいということです。とても素敵で格好いい活動ですが、そのことで遅れたら他の人の時間を奪うことに繋がりがねません。最後までカッコよくいてくださいと話しました。話の最後に6年生が取り組んでいる、授業前黙想の様子を動画で紹介しました。これは、授業開始一分前に気付いた人が「一分前!」と声を掛けると、全員着席し、チャイムが鳴ると同時に黙想し、鳴り終わって授業開始の号令をかける素敵な姿です。

こういう学級は…

- ①「時間を守る」というルールへの意識が薄れている
- ②学習の構えができていない
- ③勉強したい子供たちの時間を奪っている
- ④理由さえあれば遅れてもよいと思っている

今月の生活目標を意識することで、時間を大切に思い、それぞれの生活を充実させていこうとする「帯西レッド」の心を伸ばして欲しいと思います。

授業参観・引き渡し訓練お世話になりました

本日は、授業参観と引き渡し訓練がありました。多くの保護者の皆様に来校いただき、ありがとうございました。活発に自分の意見を発表している様子、親子ふれ合いの様子、学級会で意見を比べ合っている様子など、それぞれの学年において、学級・学校の雰囲気を感じ取っていただいたと思います。授業参観について子供たちに尋ねると、「緊張しました。だけど、いつもと違う感じがして楽しかった。」と答えてくれました。子供たちは見られること、認められること、応援されることで学びへの意欲は大きく高まります。そういう意味からも授業参観は、とてもよい機会だと考えています。

また、引き渡し訓練には、ご協力いただき本当に感謝します。今回の訓練を今後に生かしていけるよう、共通理解・共通実践に繋がりたいと思います。

